

いわない健康だより

8月

平成26年7月15日(火)

発行 枝元鍼灸療治院 vol. 29

暑さ本番です! 日が暮れても、なかなか気温の下がらない夜もしばしば。冷たいものがばかりって、薄着であつと過ごしてはいいませんか? 冷やし過ぎは、夏カゼのもとです。どんなに暑くても、タオルケット一枚はかけて寝ましょうね! 早朝はけっこう涼しいですよ。



平成26年の神仙沼... 永く変わらぬ自然です。

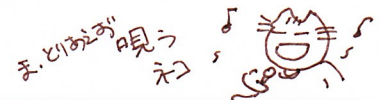


きくところによると...

最近の若者は、生年月日を言う時には、西暦で言うのが普通らしいです。「93年生まれです」(1993...平成5)と言わなくても、一瞬わからず???!! 即、計算し、対応する脳トレでもあるか。もしくは「え? 何年? 平成?」もたもた聞き返すか...

かうかかは、「懐かし」の方面に席をとります。以前は江利チエミなんか出せば目上の方に「よく知っているわ」と笑われましたが、もう今は何も言わねなくなりました...。(昔も知らない)

「昭和」は遠くなりにけり...



お知らせ お盆

8月15日(金)・(16日(土)) **休診**

よろしくお願ひ致します。

2年ぶりに一日一食にしています。けれども無理はせず体調をみて昼食をとる日もあります。晩に食べるのでが普通の方の2食分くらい院長より食べられます。栄養のバランスには気を付けています。



はり・きゆう・小児はり

枝元鍼灸療治院

岩内町野東34

☎0135-63-2077

Eメールはこちらへ↓

edamoto@mug.biglobe.ne.jp

HP・fbもごらん下さい!

はり
きゅう
は。



妊婦さんにも おすすめします。

妊娠中、ツラくなるのが
つわり、むくみ、坐骨神経痛、腰痛
などなど、「ガマンあきら
ないか、薬のめなし、産めば
治るし...」という方も多いのでは。

ですが、10ヶ月という長期間。
体の不調を抱えつづけるのは
大変です。長く続くと、心の不調に
もつながります。

妊婦さんのはりは、手足などの
ツボへのやさしい施術で、安心
して受けることができます。
かぜ症状の時なども、薬なしで
改善します。

昔からある 逆子の灸。早目の週に。

逆子は、初期の人は、「そのうち治る」と
思う人が多いようですが、赤ちゃんの成長や
羊水の量の変化により、後になまばり
にくくなることも。逆子の灸は、なるべく
早目に、32週くらいまでかおすすめします。

はりきゅうは「養生」。ママがすこやかに
過ごせば、赤ちゃんもおのずと
すこやかに成長します。

はりきゅうの体質改善に
より、「血流がよくなるか
びびかぶか子宮」を
作り、最高の出産を
どうせ迎えて下さいね。



おかになりますよ!

当院のはり治療は「打ち、せん。

キリもみして、ツボに0.5mmほど

(ほんのちよこりどす) はりを入れるが、又は全く刺さなくて
ツボにはり先を当てて、テープで留めて、10分位置いて交かせる
方法をしています。

「深く刺さなくて本当に交かくの？」と思う方もいるかもしれませんが、この道27年、やってきた結果、今のやり方にたどり着きました。
深く刺すよりも、この方が良く交かれます。その上、痛く無く、
気持ちが良い。自分の体でも試した結果です。

～診療受付時間～

	月	火	水	木	金	土
午前9時 ~ 12時	●	●	●	●	●	●
午後2時 ~ 午後7時	●	●	—	●	●	—

(休診日 日・祝日)

はり・きゅう・小児はり 枝元鍼灸療治院

☎0135-63-2077